

これまでの宣言

宣言をすることは施策の見える化、方針を示すこと。
亀岡市では様々な宣言を一つのきっかけとし、取り組みを進めています。

交通安全都市宣言	昭和50年	9月23日
福祉都市宣言	昭和57年	3月29日
暴力追放都市宣言	昭和59年	12月20日
生涯学習都市宣言	昭和63年	3月30日
地球環境子ども村宣言	平成14年	3月28日
世界連邦・非核平和都市宣言	平成22年	8月 7日
イクボス宣言	平成28年	11月20日
かめおかプラスチックごみゼロ宣言	平成30年	12月13日
かめおか脱炭素宣言	令和 3年	2月15日
ウッドスタート宣言	令和 3年	7月10日
亀岡市デジタルファースト宣言	令和 3年	10月 8日
子どもファースト宣言	令和 4年	8月22日
オーガニックビレッジ宣言	令和 5年	2月12日
国際安全都市宣言	令和 7年	1月14日



デザインコンセプト

霧・水・自然／都会・サンガスタジアム by KYOCERA・境界／盆地。
自然と都会、過去と未来、ミクロとマクロが融合する亀岡市。
使用している八角形は、水滴。

集まることで亀岡市の名物である霧や川に変化していきます。
境界線や盆地、スタジアムの形も意味しており亀岡市の特徴となるイメージを表しています。
八角形のモチーフと文字を融合させ亀岡市のアイデンティティを可視化。
亀岡市のブランディングシンボルです。

発行日／令和7年3月 発行者／京都市府亀岡市

亀岡市 KAMEOKA
市 KYOTO

Kameoka City celebrating its 70th anniversary.

資料
編

市制70年

1955年、1町15カ村の合併により誕生。

人 口



86,036人

京都府内で3番目の人口
40,464世帯
(令和7年3月1日時点)

財政規模



798億円

令和7年度当初予算
特別会計を含む

市の広さ



22,480ha

京都府内で7番目の広さ

鉄道駅数



5駅

JR山陰本線の4駅
嵯峨野観光鉄道の1駅

人口密度



383人/km²

京都府の市で9位

JR京都駅から
快速電車で



約20分

アクセス良好

京阪神のベッドタウンとして発展。アクセスの良さと豊かな自然が魅力。

教育施設の数



32施設

公立保育園・こども園8、幼稚園1、
小学校14、中学校5、小中一貫校2、
高等学校2
※私立保育園除く
(令和7年3月時点)

図書館の数



6館

令和6年度リニューアルの中央館を
中心に6館
ガレリアかめおか内図書館の
リニューアルも

JR西日本の株



35,000株

JR山陰本線増便を目指し、
JR西日本の株式を取得
(令和7年3月時点)

森林面積割合



7割

自然が豊か
15,268ha
(令和4年4月1日時点)

LINEの友だち



30,443人

市公式LINEアカウントの
友だち数
(令和7年3月末時点)

Instagramのフォロワー



8,320人

市公式Instagramアカウントの
フォロワー数
(令和7年3月末時点)

連携協定を締結した
事業者数



204社

多くの企業に選ばれています
(令和6年9月末時点)

SDGsパートナー
宣言数



93社

市のSDGsの取り組みに
賛同する企業数
(令和7年2月末時点)

リバーフレンドリー
レストラン登録数



24店舗

環境問題に取り組むレストラン
などの認定施設数
(令和7年3月末時点)

転入超過

令和3年から継続

転入者が転出者を上回っています
周辺自治体から、ファミリー層を中心に多く
移住しています
(令和3年～5年)

ふるさと納税

累計197億円

平成28年度～令和6年度での総額
令和2年までは京都府1位
令和5年度は42億円で京都府2位、
全国41位
※企業版ふるさと納税をのぞく

最もおいしい水は?と
聞いて亀岡の水道水を選
ぶ人の割合



43%

亀岡の水道水・国産、海外
ミネラルウォーターで調査
利き水チャレンジの結果
(令和6年9月)

オーガニックビレッジ
宣言



2番目

全国で2番目に宣言し、
オーガニック関連施策を
推進

経営耕地面積



8.9%

京都府全体に対する割合
京都府18,440haの
うち、亀岡市1,641ha
(令和2年)

給食での
有機農産物使用率



52%

オーガニックビレッジ宣言
による取り組みの成果
(令和6年度)

直売所の数



19カ所

オーガニック野菜を含む
直売所がたくさん

京野菜「聖護院かぶ」の
生産量



1位

千枚漬けの材料として有名
賀茂なすなどさまざまな京野菜
31品目のうち、9品目を生産

京都府トップクラス!

子育て
サポート体制
4つの0円

- ・18歳までの医療費
- ・2人目以降の児童クラブ費用
- ・2人目以降の保育料
- ・保育園等でのおもつの提供
費用、処理費用
※所得制限なし



亀岡型自然保育の
実施園

4施設

平成31年度より開始
自然を生かした保育園が人気



安全・安心へのまちづくり

セーフコミュニティ都市を
宣言



1番目

日本初のセーフコミュニ
ティの国際、国内認証
取得

交通事故
発生件数



国の2/3

平成27年～令和6年の
10万人あたりの発生
件数を国平均と比較

刑法犯認知
件数



国の1/2

令和5・6年の10万人
あたりの発生件数を
国平均と比較

プラスチック製レジ袋の
提供禁止条例



1番目

令和3年1月施行
全国初
有料でも提供不可

給水スポット



128カ所

公共施設以外にも
市内で多く設置
(令和7年3月末時点)

マイボトル・マイバック
持参率



78% 98%以上

環境意識の高さ
高い持参率
(令和6年12月末時点)

エコウォーカー



2,452人

楽しみながらごみ拾いに
取り組むサポーター制度
登録者
(令和7年3月末時点)

観光入込客数

314.9万人

（令和6年）

観光消費額

79.8億円

（令和6年）

保津川下り



17.5万人

ミシュラン・グリーンガイド・
ジャポンで一つ星を獲得
している観光地
国内外から観光客が訪問

嵯峨野トロッコ列車



119.9万人

嵐山から亀岡を
約25分で結ぶ
人気の観光列車

湯の花温泉



14.7万人

山間に佇む温泉地で、
京の奥座敷
天然ラジウム温泉が人気

花火打上発数



10,000発

関西最大規模の10,000発
の花火大会
全席チケット制で、有料席は
20,000席以上

穴太寺



21番

日本遺産のひとつ、
西国三十三所観音巡礼
の21番札所
涅槃像が有名

七谷川の桜



1,500本

丹波随一の桜の名所
旅行サイトでは京都府の
桜の名所として上位に
ランクイン

亀岡牛の評価



1位

年1回の有名和牛が出
品される品評会で、
最優秀賞を平成28年～
令和6年に4回受賞
他、多くの受賞歴あり

JR嵯峨
嵐山駅から



10分

嵐山からすぐ
車窓から保津溪谷の
絶景も楽しめます

市の象徴

市の花「つつじ」 昭和40年5月3日制定

平和を愛し、美しいま
ちづくりをすることを
念願し、市を象徴する
にふさわしい花として
「つつじ」を制定。市
内に多く自生し、とくに
保津峡には「岩つつ
じ」が咲き乱れ、保津川下りやトロッコ列車の観光に
訪れた人たちの目を楽しませます。



市の木「さくら」 昭和55年11月3日制定

自然を愛し、将来に向
かって豊かな住みよ
い都市づくりを念願
し、緑と自然を保持し
た環境のもとに市民
生活をさらに豊かな
楽しいものにするため
に、市を象徴するにふさわしい木として「桜」を制定。



市の魚「アユモドキ」 平成29年4月1日制定

国の天然記念物にも
指定されている稀少
な魚で、古くから亀岡
市に生息。環境省レッ
ドデータブックの絶滅
危惧種に指定されて
おり、亀岡市では、保
護・増殖に向けた活動
を積極的に展開してい
ます。人
とのかかわり合いの中
で生きてきた魚として
、「市の
魚」に制定。



市の石「桜石」 平成29年4月1日制定

湯の花の里に「桜石」
と呼ばれる不思議な
柱状の石があります。
どこを切っても桜の花
のような紋様が浮か
び上がる「（桜石）」
は、国の天然記念物
に指定。地殻変動が作
り上げた神秘的な紋様
は、太古から続く地球
の鼓動をものがたり、
人々を魅了し続け、
伝説も残しています。



姉妹・友好交流都市

クニッテルフェルト市

（オーストリア共和国シュタイヤーマルク州）

昭和39年4月14日姉妹都市盟約締結



周囲を1,500mから
2,400mの連峰に囲ま
れた海拔645mの盆地
で、人口は約1万2,000
人。豊かな自然に恵ま
れています。産業は自然
を生かした観光を中心
に、農業（畜産、乳製
品）や工業（鉄道車両
）などが盛んです。

スタイルウォーター市

（アメリカ合衆国オクラホマ州）

昭和60年11月3日姉妹都市盟約締結



州都オクラホマシ
ティーの北東約100km
に位置しており、オクラ
ホマ州立大学（OSU）
があります。人口は約5
万人で、OSUの大学
生と大学関係者が約半
分という学園都市。緑
と湖の美しいまちは
アカデミックな雰囲気
に包まれています。

ジャンデーラ市

（ブラジル連邦共和国サンパウロ州）

昭和60年11月3日姉妹都市盟約締結



州都サンパウロ市の北
西約32kmに位置し、
海拔740mと高い位置
にあり、丘陵と坂の多い
まちです。気候は四季
の変化に富み、日本の
季節とはちょうど逆にな
ります。人口は約12万
人で日系人も多く、近
年はサンパウロ市のベ
ッドタウンとして人口
が増えています。

蘇州市（中華人民共和国江蘇省）

平成8年12月31日友好交流都市盟約締結



上海市から西へ約90
kmに位置しており、太
湖に近く、運河がまち
の内外を網の目ように
巡り、小舟がアーチ型
の橋をくぐりながら行
き交います。中国有数の
景勝地として知られて
おり、約2,500年前の
春秋時代には、呉の首
都がおかれ、歴史の都
としても有名です。

亀岡市のあゆみ
昭和30年
～
62年

- 昭和30年
 - ・市制施行(1町15カ村合併)
 - ・初代市長に大槻嘉男氏就任
 - ・「世界連邦平和都市」を宣言
- 昭和31年
 - ・国道9号亀岡地区が完成
 - ・船井郡東本梅村を編入合併
- 昭和32年
 - ・市都市計画審議会が発足
- 昭和33年
 - ・西別院町、東本梅町の一部を境界変更
 - ・市歌を制定
 - ・市庁舎(旧)が完成
 - ・上水道給水を開始
- 昭和34年
 - ・市立自動車学校が開校(千代川町)
 - ・8・13水害発生、市内に甚大な被害
 - ・南桑田郡篠村を編入合併
- 昭和35年
 - ・台風16号被災
- 昭和36年
 - ・市営プールが完成(吉川町)
 - ・10・28水害が発生
- 昭和37年
 - ・つつじヶ丘団地住宅の造成に着工
- 昭和38年
 - ・府道天王亀岡線(畑野町土ヶ畑地内)が完成
- 昭和39年
 - ・オーストリア・クニッテルフェルト市と姉妹都市盟約を締結
- 昭和40年
 - ・市民憲章を制定
 - ・市花「つつじ」を決定
- 昭和41年
 - ・清掃事務所若宮工場が完成(大井町)
 - ・市立図書館(旧)を開設
 - ・国道9号老ノ坂トンネル複線化開通
- 昭和42年
 - ・市道川東線着工
- 昭和43年
 - ・東・西つつじヶ丘が誕生
- 昭和44年
 - ・市道湯の花温泉線が完成
 - ・京都学園大学(現・京都先端科学大学)が開校
 - ・府内で初めて女性の交通指導員を配置
 - ・都市計画道路クニッテルフェルト通りが完成
- 昭和45年
 - ・ごみ焼却場が完成(東別院町)
- 昭和46年
 - ・第2代市長に平田一義氏就任
 - ・市街化区域、市街化調整区域を設定
- 昭和47年
 - ・市の人口が5万人を超える
 - ・月読橋が完成
- 昭和48年
 - ・第1回「光秀祭」(現・亀岡光秀まつり)を開催
 - ・千歳簡易水道が完成
 - ・亀岡商工会議所が発足
 - ・市街化区域の用途地域を決定
- 昭和49年
 - ・国道9号バイパスルートを発表
- 昭和50年
 - ・第3代市長に小島幸夫氏就任

昭和51年 ・市の人口が6万人を超える

昭和52年 ・亀岡運動公園野球場が完成

昭和53年 ・亀岡運動公園テニスコートがオープン(曾我部町)
・清掃事務所桜塚工場(ごみ焼却場)が完成(東別院町)
・ごみ全市収集がスタート

昭和54年 ・第4代市長に谷口義久氏就任
・山陰本線複線電化事業認可
・消防庁舎が完成(荒塚町)
・学校給食センター業務を開始(小学校給食率100%)

昭和55年 ・山陰本線複線電化トンネル工事が起工
・市立図書館が新築オープン
・市の人口が7万人を超える
・初の名誉市民に大槻嘉男氏(初代市長)
・市の木「さくら」を決定

昭和56年 ・市当月読橋球技場が完成(馬路町)
・友好訪中国蘇州市など4都市を表敬訪問
・国道9号バイパス(現・京都縦貫自動車道)が起工
・市総合計画(基本構想・基本計画)を決定

昭和57年 ・京都中部広域消防組合が発足
・七谷川野外活動センターがオープン(千歳町)
・総合福祉センターが完成(内丸町)

昭和58年 ・「第1回市民元旦ロードレース」を開催
・月読橋第2球技場が完成(馬路町)
・市公共下水道供用を開始
・国道9号の老ノ坂亀岡バイパス工事を起工
・台風10号の温帯低気圧による水害が発生
・市立図書館大井分館がオープン
・山陰本線複線電化工事の地蔵トンネルが貫通
・南つつじヶ丘が誕生

昭和59年 ・市保健センター・休日急病診療所がオープン
・市民27人がオーストラリア共和国を親善訪問
・「第1回市美術展」を開催
・「クニッテルフェルト市姉妹都市提携20周年記念式典」を開催

昭和60年 ・国道9号バイパス新老ノ坂トンネルが貫通
・市シルバー人材センターが発足
・国道9号バイパス天岡山トンネルが貫通
・ジャンパー市、スタイルウォーター市姉妹都市盟約を締結
・「亀岡ふるさと讃歌」を制定
・市文化資料館がオープン(古世町)

昭和61年 ・KBSラジオ「亀岡市声のおしらせばん」の放送を開始
・府内最初のカントリーエレベータが完成
・蘇州市建城2500年記念式典に亀岡市から6人が参加
・山陰本線複線電化工事・愛宕トンネルが貫通
・市民体育館が完成

昭和62年 ・亀岡運動公園スタイルウォーターランドが完成
・全国初・木の教育施設「若木の家」が完成(下矢田町)
・市の人口が8万人を超える
・燃えるごみ全市週2回収集を実施
・亀岡運動公園クニッテルウッドランドが完成
・亀岡運動公園競技場が完成

亀岡市のあゆみ
昭和63年
～平成13年

- 昭和63年
 - ・京都縦貫自動車道が開通(京都〜亀岡間)
 - ・山陰本線複線電化工事第1保津トンネルが貫通
 - ・「第1回生涯学習都市推進会議」を開催
 - ・「第43回国民体育大会」を開催
- 昭和64年
平成元年
 - ・「第1回コレージュ・ド・カメオカ」(福井謙一氏)を開催
 - ・JR馬堀駅・並河駅新駅が開業
 - ・「亀岡生涯学習市民大会」が開催
 - ・JR馬堀駅前自転車等駐車場がオープン
- 平成2年
 - ・JR山陰本線(京都〜園部間)が電化、開業
 - ・(財)生涯学習かめおか財団が発足
 - ・亀岡障害者作業所が開所
 - ・京都縦貫自動車道拝田トンネルが貫通(千代田川町)
 - ・亀岡運動公園プールおよびレインボーブリッジが完成
 - ・燃やさないごみ分別収集を実施
 - ・市制35周年記念・市庁舎が完成
 - ・北ノ庄バイパスが完成(千代田川町)
 - ・JR並河駅前広場が完成
- 平成3年
 - ・「第1回市小学生駅伝大会」が開催
 - ・亀岡運動公園ジャンプランドが完成
 - ・運動公園テニスコート夜間照明が完成
 - ・ロマンチック・トレイン嵯峨野トロッコ列車が開業
 - ・天皇皇后両陛下(現・上皇上皇后両陛下)行幸啓
 - ・亀岡国際足球场技場が完成
 - ・市役所の第2・第4土曜日の閉庁スタート
- 平成4年
 - ・ひまわりロマンティック迷路が開園
 - ・オクラホマ州副知事一行が表敬訪問
 - ・リフト付きタクシーの運行を開始
 - ・ねんりんピック全国健康福祉祭「プレゴルフ交流大会」を開催
- 平成5年
 - ・市ブラジル姉妹都市等親善訪問団、ジャンプラー市を訪問
 - ・亀岡健康いきいきプランの策定
 - ・市の人口が9万人を超える
 - ・3カ国姉妹都市交流世界会議に参加
 - ・古世親水公園が建設省「手づくり郷土賞」を受賞
 - ・市立図書館大井分館が開館
 - ・住民票自動交付機を設置
 - ・湯の花温泉新泉源の掘削完了
- 平成6年
 - ・亀岡農村女性海外研修団をヨーロッパに派遣
 - ・国道372号亀岡園部バイパスが開通
 - ・消防緊急通信指令システムを稼働
 - ・デイサービス事業・在宅介護支援センター事業を開始
 - ・図書館の貸出業務を電算化
 - ・さくら公園・さくらホールが完成(千歳町)
 - ・印鑑証明書自動交付を開始
 - ・可燃性粗大ごみ回収を開始
 - ・和らぎの道が完成(千歳町)
 - ・市道川東線が開通
 - ・亀岡消防署分署庁舎が完成(篠町)
- 平成7年
 - ・阪神・淡路大震災で市内西部地域などに被害
 - ・新発見の小惑星に「Kameoka」と命名
 - ・鉄道歴史公園がオープン(大井町)
 - ・平和台公園平和塔を初のライトアップ
 - ・高度総合医療施設整備研究会がスタート

平成8年

- ・京都部広域消防組合で高度救急業務を開始
- ・医王谷埋立処分場拡張工事が完成
- ・京都縦貫自動車道(亀岡～千代川間)が4車線化、開通
- ・水鳥のみちが開通(馬路町)
- ・「女性フォーラム」を開催
- ・市国際センター(現・市交流会館)を開設(宮前町)
- ・図書館ネットワークシステムを稼働
- ・'96東京国際女子マラソンで本市出身の藤村信子(現・比護信子)選手が優勝
- ・市ホームページを開設
- ・亀岡市・蘇州市友好交流15周年記念市民公式親善訪中団、蘇州市へ友好交流都市盟約を締結

平成9年

- ・篠インターチェンジのフルインター化が完成(篠町)
- ・地域防災無線を開局
- ・蘇州園オープン「平和友好の鐘」を撞き初め
- ・桜塚クリーンセンターが完成(東別院町)
- ・教育研究所が開所(宮前町)
- ・「水鳥のみち」が建設省「手づくり郷土賞」を受賞
- ・湯の花温泉供給プラント、温泉スタンドが完成

平成10年

- ・農業公園がオープン
- ・亀岡市障害者基本計画を策定
- ・「ガレリアかめおか」が建設省の「道の駅」に認定
- ・銚町市道7路線が建設省の「手づくり郷土賞」を受賞
- ・ガレリアかめおかの供用を開始

平成11年

- ・第5代市長に田中英夫氏就任
- ・戸籍電子情報システムを稼働
- ・新学校給食センターが完成
- ・「関西地区生涯学習実践交流会亀岡大会」を開催
- ・プレミアム商品券を発売(11億円分)
- ・市民情報コーナーを開設

平成12年

- ・自治大臣表彰「活力のあるまちづくり」(人づくり部門)を受賞
- ・亀岡市介護保険事業計画を策定
- ・第2次亀岡市行政改革大綱(改訂版)を策定)
- ・生涯学習推進基本計画を策定
- ・「第1回市民総合体育大会」を開催
- ・ガレリアかめおか来館者100万人を超える
- ・京都市西京区と都市間交流へ京都市長と合意

平成13年

- ・「カウントダウンかめおか21」
新世紀の幕開けに約3千人が参加
- ・第3次亀岡市総合計画をスタート
- ・亀岡市情報公開条例を施行
- ・京都府内で初めて「かめおかNPO情報センター」を開設
- ・荒巻京都府知事が山陰本線京都～園部間の複線化を表明
- ・市消防団が日本消防協会会長「特別表彰」といを受章
- ・JR馬堀駅前区画整理事業が完工
- ・京都丹波道路(千代川～八木西)
4車線化南丹パーキングエリアが完成
- ・地域イントラネット整備をスタート
- ・総額発行2億2千万円のプレミアム商品券を発行
- ・「平和の手紙」6140通、一部はニューヨークの国連本部へ送付
- ・牛海綿状脳症の不安に対して亀岡牛の安全を宣言
- ・「第43回健康体力づくり運動推進全国大会京都大会」を開催
- ・保津橋の供用を開始



保津峡と蒸気機関車(昭和32年)



初代市庁舎(昭和33年)



国道9号老ノ坂トンネル
複線化開通(昭和41年)



第3回亀岡光秀まつり(昭和50年)



市民体育館が完成(昭和61年)



京都縦貫自動車道開通(昭和63年)



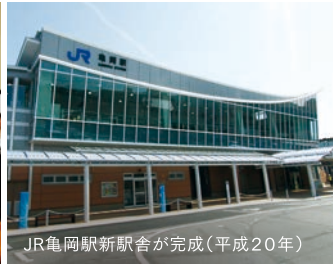
市制35周年記念・市庁舎が完成
(平成2年)



ガレリアかめおか供用開始(平成10年)

亀岡市のあゆみ 平成14年（27年）

平成14年	- 第1回「生涯学習賞」贈呈式・記念講演を開催 - 地域イントラネット「かめおか知恵の郷ネットワーク」の供用を開始 - 地球環境子ども村宣言・開村 - 女性だけの消防分団「つつじ分団」が誕生 - 世代間交流施設・ふれあいプラザがオープン - 市立図書館馬堀分館「ふるさと学習プラザ」が開館 - 市立病院建設に着工 - 亀岡祭で羽衣山が復活、130年振りに11基揃って巡行 - 亀岡市と京都学園大学（現・京都先端科学大学）の学生が共同で「平和の歌・うつくしもの」を作成 - コミュニティバス実証実験を開始
平成15年	- JR山陰本線京都〜園部間の複線化が決定 - 亀岡市が国の構造改革特別区域計画「都市・農村ふれあい交流特区」の認定を受ける - 有料指定ごみ袋制が開始 - ファミリー・サポート・センターがスタート - 盲導犬の映画「クイール」が亀岡市を舞台に撮影 - 馬堀駅前自転車駐車場が竣工 - 出前タウンミーティングがスタート - 第6代市長に栗山正隆氏就任 - こどもをまわる110番カーがスタート
平成16年	- 地球環境子ども村が自然環境功労者環境大臣表彰を受賞 - 亀岡市立病院がオープン - 新修亀岡市史が完結 - 姉妹都市盟約40周年を記念しオーストリア共和国クニッテルフェルト市へ公式親善訪問団を派遣 - 台風23号が亀岡市を直撃し、多くの被害をもたらす - 市制50周年記念事業「カウントダウンイベント」を開催
平成17年	- JR千代川駅前広場が完成 - 亀岡市地域福祉計画、児童育成計画、次世代育成支援行動計画、新亀岡市障害者基本計画を策定 「ふるさとバス」運行を開始 - 市立図書館西部分室が開室（本梅町） - 子どもの安全確保に向けた「学校安全メールシステム」の運用を開始 - 新市民憲章を告示 - 市制50周年記念フェスティバルを開催
平成18年	- 保津川開削400周年 - 防災情報亀岡メールの運用を開始 - 旧亀岡駅舎さよならセレモニー - 名誉市民に京都大学名誉教授の上田正昭氏
平成19年	- 市立自動車学校を開校 - 新最終処分場「エコトピア亀岡」が完成 - 亀岡市洪水ハザードマップが完成
平成20年	- 日本初のセーフコミュニティ認証を取得 - JR亀岡駅新駅舎が完成 - かめおか・ふるさと検定がスタート - 亀岡市生涯学習市民大学20周年 - 市内全小中学校にAED（自動体外式除細動器）を設置 「亀岡市・ジャンテラー市平和友好親善訪問団」がブラジルを訪問 「京都・亀岡ふるさと力向上寄付金」を創設
平成21年	- 佐伯灯笼が国の重要無形民俗文化財に指定 - 鍛山バイパスが完成 - 亀岡市地震ハザードマップが完成 「かめおか市民活動推進センター」が市民活動の拠点施設として開設 「丹波亀山謎解き宝探しゲーム」を城下町で開催



平成22年	- 丹波亀山城築城400年 - JR嵯峨野全線複線化工事が完了、新ダイヤがスタート - 市道保津宇津根橋線が完成 - 第22次亀岡市民公式親善訪中国が蘇州市を訪問 - 国営亀岡農地再編整備事業のうち面整備工事が完了 - 第4次亀岡市総合計画〜夢ビジョン〜を議決
平成23年	「保津川花回廊」植樹祭 - 東日本大震災の被災地に亀岡市から給水支援 - 亀岡市新防災通信システムが完成 - 西川遊歩道（篠町）が開通 - 平和池災害から60年、亀岡地区東部・篠町柏原地区で慰霊祭 - 地球環境子ども村「亀岡生き物大学」開校 - 被爆ピアノ平和コンサートを開催 - 第26回国民文化祭、京都2011「亀岡祭〜宵宮の再現〜」「民俗芸能の祭典」開催
平成24年	- 亀岡の寒天製造用具517点が国の有形民俗文化財に登録 - 河原村町国営農地再編整備事業が竣工 - 保津川かわまちづくり（千本松・桜堤を植樹） - 篠町で発生した車両突入事故を受け、緊急の交通安全対策協議会を開催し、事故現場付近の早急な再発防止策を審議 「第10回海ごみサミット2012亀岡保津川会議」を開催 - 亀岡市災害ボランティアセンターを設立 - 明智かめまるナンバープレートの交付を開始 - 京都府が計画する「大規模スポーツ施設」の建設地が亀岡市に決定
平成25年	- セーフコミュニティ再認証を取得 - 京都学園大学（現・京都先端科学大学）と「第4次亀岡市総合計画〜夢ビジョン〜シンボルプロジェクトの推進に関する協定書」を締結 - 京都縦貫自動車道の掛掛IC〜大山崎JCT・IC間が開通し、名神高速道路に接続 - 亀岡市、京都サンガF.C.、亀岡商工会議所、京都学園大学（現・京都先端科学大学）で「京都かめおか元気アップ協定」を締結 - 亀岡市立人権福祉センターが竣工 - 台風18号の接近により京都府全域に大雨特別警報発令、市内で甚大な被害 - セーフコミュニティ活動が第8回マニフェスト大賞「優秀復興支援・防災特別賞」を受賞
平成26年	「第32回亀岡元旦ロードレース〜ファイナル〜」を開催 - 主要地方道亀岡園部線（保津北工区・保津南工区）の供用を開始 - 平成25年地域づくり総務大臣表彰で亀岡市が地方自治体表彰を受賞 - 畑野町水道未普及地域解消事業が完了 - 亀岡幼稚園と第2亀岡幼稚園が統合、亀岡市立幼稚園がスタート - 京都サンガF.C. とホームタウン協定を締結 「保津川さくら広場」が竣工 - 姉妹都市盟約締結50周年にあたり市民訪問団がオーストリアのクニッテルフェルト市を訪問 - プラスチック製容器包装とペットボトルの分別収集を開始
平成27年	- 市道中矢田篠線（上矢田工区）開通 - 市内初の小中一貫校、亀岡川東学園開校 - 高齢者運転免許証自主返納支援事業開始 - インターナショナル・セーフスクール（ISS）認証を取得 - こども医療費助成制度を改正、償還払いから現物給付へ - 第7代市長に桂川孝裕氏就任 - 第1回京都亀岡ハーフマラソン大会開催

亀岡市のあゆみ 平成28年（令和6年）

平成28年	- 市道中矢田篠線篠工区工事完了により同線が全線開通 「第4次亀岡市総合計画〜夢ビジョン〜後期基本計画」がスタート 「かめまる観光レンタサイクル」スタート - 東別院町地域交通支援事業開始 - コンビニエンスストアでの証明書交付サービス開始 - 付け替え工事が完了した市道三宅保津小橋線、供用開始 「第40回全国育樹祭の開催に際し、皇太子殿下（現・天皇陛下）がガレリアかめおかを訪問 「森のステーションかめおか」オープニングイベント開始 - 子育て世代包括支援センター「BCome」開所
平成29年	- 市の象徴として「市の石『桜石』」「市の魚『アユモドキ』」を制定 「亀岡さくらまつり」初開催 - 亀岡を舞台にした「ファインダー - 京都女学院物語 - 」作者、秋本治氏が亀岡を訪問 「森のステーションかめおか『匠ビレッジ天然砥石と匠の技』」オープン - オーストリア共和国ザンクト・ペルテン市でオーストリア空手連盟と東京2020オリンピック・パラリンピック事前キャンプに関する協定を締結 - かめおか「セーフティドライブ・プロジェクト」、かめおか「まち・レコ」プロジェクトをスタート - 市内運行の路線バスで敬老乗車券の使用を開始
平成30年	「京都スタジアム（仮称）」起工式、工事着工 - 地域新電力会社「亀岡ふるさとエナジー株式会社」設立 - 第125回近畿市長会総会を開催 - 亀岡市議会が6月から「通年議会」を導入 「第34回世界連邦日本大会2018in亀岡」を開催 「かめおか霧のテラス」が完成 - 市道北古世西川線が全線開通 「亀岡手話言語及び障害者コミュニケーション条例」を施行 - 大阪北部地震発生、京都府南部で震度5 - 記録的な豪雨（西日本豪雨）により市内に被害発生 「KIRI CAFE」がオープン 「移住・定住促進施設『離れ』にのうみ」がオープン - セーフコミュニティ再々認証、インターナショナル・セーフスクール再認証を取得 - かめおかプラスチックごみゼロ宣言
平成31年 令和元年	- 名誉市民に元亀岡市長の谷口義久氏 「第1回光秀ゆかりのまち亀岡俳句大賞」表彰式を開催 - 亀岡ふるさとエナジー株式会社、市内メガソーラーからの電力買い取りを開始 「亀岡型自然保育」、本梅保育所と東本梅保育所で開始 - 南郷公園に明智光秀公像を建立 - 平和池跡で「奇跡のアジサイ」植樹式 「KAMEOKA FLY BAG Project」を開催 - 市内スーパーなどでレジ袋有料化始まる 「亀岡市スタジアムブロードプログラム」実施、本市中学生が中国・蘇州市を訪問 - 市立小・中学校に空調を整備

令和2年	- サンガスタジアムbyKYOCERA（府立京都スタジアム）竣工 - 明智光秀を主人公とした大河ドラマ「麒麟がくる」放映開始 「麒麟がくる 京都大河ドラマ館」がサンガスタジアムbyKYOCERA内にオープン 「かめおか霧の芸術祭 素顔のかめおか」を開催 - 市交流会館内にスポーツクライミング施設「カメロックス」がオープン - 荒賀龍太郎選手、東京2020オリンピック出場決定 - 亀岡市へのふるさと納税、10億円を突破 「亀岡市プラスチック製レジ袋の提供禁止に関する条例」成立 - 本梅保育所と東本梅保育所が「認定こども園」に - 亀岡駅北広場「かめきたサンガ広場」誕生 - 市税などのスマートフォンでの支払い開始 - 新型コロナウイルス感染症の拡大により市民生活と地域経済に大きな影響
令和3年	- オリンピックのホームタウンでオーストリアの空手競技団訪問 - 全国削ろう会 森の京都亀岡大会 - ガレリアあそびの森オープン - 市役所地下1階「開かれたアトリエ」オープン - かめまる有機給食スタート - エコウォーカー登録者1000人突破 - JR嵯峨野線千代川駅バリアフリー整備完成 - 七谷川和らぎの道整備事業竣工 - 亀岡市みらい教育リサーチセンター開所
令和4年	- 上下水道部の新庁舎完成 - トイレトレーラーの導入 - 宇津根橋が開通 - 川の駅・亀岡水辺公園がオープン - かめきたリバーサイドパークオープン - 城跡芸術展初開催 - 木育誕生祝い品贈呈事業開始
令和5年	- バルーンフェスティバル初開催 - 木育広場KIRI no KOオープン - デジタル文化資料館バーチャルヒストリア構築 - キッチンカー広場オープン - オープンイノベーションセンター・亀岡オープン - 世界こども環境会議inかめおかの開催 - かめまるランド来場者数10万人突破 - 別院中学校閉校 - 中東和平プロジェクト開催 - 全国初セーフコミュニティ国内認証 - 市道池尻宇津根線全線開通
令和6年	- 能登半島地震発生と災害派遣 - ももいろクローバーZによるライブイベント “ももクロ春の一大事2024 in 亀岡市”開催 - 図書館中央館のリニューアルオープン - サーキュラーかめおかラボオープン - 亀岡市へのふるさと納税、40億円を突破

